

2004年4月27日

## 安田ライフダイレクト損害保険株式会社の株式譲渡について

明治安田生命保険相互会社  
安田ライフダイレクト損害保険株式会社  
日本興亜損害保険株式会社

明治安田生命保険相互会社(社長：金子亮太郎、以下「明治安田生命」)と日本興亜損害保険株式会社(社長：松澤建、以下「日本興亜損保」)は、損害保険に係わる提携関係強化の一環として、明治安田生命および安田ライフ損害保険株式会社(社長：内山昭三、明治安田生命の子会社。以下「安田ライフ損保」)が保有および保有を予定している安田ライフダイレクト損害保険株式会社(社長：広瀬勇、明治安田生命の子会社。以下「安田ライフダイレクト損保」)の株式を日本興亜損保に譲渡することにつき、当局の今後の認可を前提に合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 経緯・概要

安田ライフダイレクト損保は、明治安田生命(当時の安田生命保険相互会社)とダイレクトライインググループリミテッド(本社英国。以下「ダイレクトライン」)の共同出資により2001年3月に営業を開始し、電話・インターネットによる直販および明治安田生命の営業職員による媒介により、リスク細分型自動車保険を販売してまいりました。

この度、ダイレクトラインから安田ライフダイレクト損保に関する合弁解消の申し入れが明治安田生命にありました。明治安田生命は、この申し出を機に、安田ライフダイレクト損保の事業基盤について損保事業の提携先である日本興亜損保に譲渡する提案をおこない、合意に至ったものです。

安田ライフダイレクト損保は日本興亜損保の子会社となる予定ですが、現在、安田ライフダイレクト損保の自動車保険にご加入のお客さまにとりましては、補償内容、提供サービス等すべて従来どおりで、一切の変更はなくご不便をおかけすることはございません。明治安田生命にとっても、個人のお客さま向け損害保険商品のすべてを日本興亜損保グループから提供できることとなり、お客さまへのサービスを円滑に継続することができるようになります。

また、日本興亜損保は損保事業に係わる経営資源やノウハウを活用することで、安田ライフダイレクト損保を含む連結での収益力の強化をめざします。

## 2. 合意内容

当局の認可を前提として、明治安田生命および安田ライフ損保が保有およびダイレクトラインから譲受を予定している安田ライフダイレクト損保の全株式について、日本興亜損保に譲渡いたします。譲渡価格は、譲渡時に第三者の意見を参考に確定いたします。

## 3. その他

- ① 本件に伴う日本興亜損保(単体)業績への影響はありません。
- ② 安田ライフダイレクト損保の新・社名、経営体制等については今後決定次第発表いたします。

以上

<参考>

安田ライフダイレクト損保の概要

- ① 所在地 : 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60
- ② 資本金 / 資本準備金 : 90 億円 / 90 億円
- ③ 株主 : 明治安田生命保険相互会社 (51%)  
Direct Line Group Limited (40%)  
安田ライフ損害保険株式会社 (6%)  
富国生命保険相互会社 (3%)
- ④ 事業内容 : 損害保険業
- ⑤ 沿革 : 1999 年 12 月 6 日 会社設立  
(安田ライフダイレクトリサーチ株式会社として設立)  
2001 年 3 月 2 日 損害保険業の事業免許取得  
2001 年 3 月 7 日 営業開始
- ⑥ 正味収入保険料 : 3,562 百万円 (2003 年 3 月期)
- ⑦ 当期損失 : 3,951 百万円 (2003 年 3 月期)
- ⑧ ソルベンシーマージン比率 : 7,282% (2003 年 3 月期)
- ⑨ 総資産 : 11,854 百万円 (2003 年 3 月期)
- ⑩ 従業員数 : 218 名 (2004 年 3 月末)

以 上